

住宅にお困りの方を対象に、町営住宅の入居者を募集します

【募集住宅】 既存空き家住宅 6戸

団地名 / 住宅棟	住 所	住宅の構造	タイプ	家賃(月額)	学 区
古町川尻団地 2号棟 111号室(2階) 2号棟 119号室(3階)	字古町川尻 426 (緑町)	昭和52年度建築 鉄筋コンクリート造4階建 エレベーターなし	3DK	12,700～ 25,000円	坂下東幼稚園 坂下東小学校
古町川尻団地 5号棟 233号室(1階) 5号棟 243号室(2階)		昭和54年度建築 鉄筋コンクリート造4階建 エレベーターなし			
古町川尻団地 7号棟 158号室(1階)	字古町川尻 355 (茶屋町)	昭和55年度建築 鉄筋コンクリート造4階建 エレベーターなし	3DK	15,000～ 29,500円	
中岩田南団地 1号棟 301号室(3階)	字中岩田 10 (新町)	平成12年度建築 鉄筋コンクリート造3階建 エレベーターなし	3DK	22,600～ 44,300円	

※いずれの住宅も、家賃は収入により異なります。

【入居要件】古町川尻団地

・駐車場がありませんので、車を所有している方は民間駐車場を借りることを条件とします。

中岩田南団地

- ・駐車場(1台分)を設置してあります。(月額2,500円)
- ・浴槽・給湯器などのリース料が別途かかります。(月額1,620円)
- ・原則単身者のみの入居の申し込みはできません。

【その他】今後の退去状況などにより、募集戸数が増加する場合があります。

▼入居予定時期 8月上旬頃

▼入居資格 次の(1)～(7)すべて満たす事

- (1)現に住宅に困窮していることが明らかなこと。
- (2)地方税や上下水道使用料などを滞納していないこと。
- (3)過去において公営住宅に入居していた方やその配偶者が入居する場合は、過去の家賃を滞納していないこと。
- (4)世帯の収入が、公営住宅法により定められた収入額以下であること。(原則 月収158,000円以下)
- (5)入居しようとする者が暴力団員など反社会的勢力に該当しないこと。
- (6)単身入居の場合は、次のいずれかに該当すること。(中岩田南団地を除く)
 - ①年齢が60歳以上であること
 - ②身体障害者手帳(1～4級)所持者
 - ③精神障害者手帳(1～2級)所持者
 - ④知的障がい者(精神障がいに相当する程度)
 - ⑤戦傷病者手帳(特別項症～第一款症)所持者
 - ⑥原子爆弾被爆者(厚生労働大臣の認定を受けた方)
 - ⑦生活保護法に基づく被保護者など
- (7)その他
 - ①団地内のルールを守り、お互いに協力して円滑な共同生活ができる方
 - ②家賃の支払など契約条項を遵守できる方

▼申し込み方法 【申し込みに必要な書類】

- 町営住宅入居申込書(建設課都市土木班にあります。)
- 住民票謄本(市町村の戸籍窓口で交付)
 - ・入居者全員の本籍・続柄・世帯主が記載されているもの。
 - ・別居扶養親族がいる場合はその方の分も必要です。
- 所得を証明できる書類(所得証明書など)
 - ・18歳以上の入居者全員。所得のない方も必要です。ただし、高校生・大学生は学生証の写しでも可能です。
 - ・18歳未満の方でも収入のある方は所得証明書が必要です。
- 納税証明書(市町村の税務窓口で交付)
 - ・他市町村に住所がある方は、当該年度および過去2か年分の納税証明書が必要です。
- 婚約証明書(婚約中の方が申し込む場合)
- 現在お住まいのアパートの賃貸借契約書写し
- 入居の際は連帯保証人が1名必要です。

▼受付期間

6月26日(水)～7月10日(水)
土・日・祝日を除く午前8時30分
～午後5時15分まで

2019年度 会津坂下町健康ポイント事業開始

健康ポイント事業とは、継続した健康づくりでの健康的な暮らしを応援する取り組みです。健康診断や社会参加でポイントを貯め、お得に楽しく健康づくりを始めてみませんか？



気軽に・無理なく・楽しく・健康づくり♪

事業実施期間：6月1日～令和2年3月1日まで

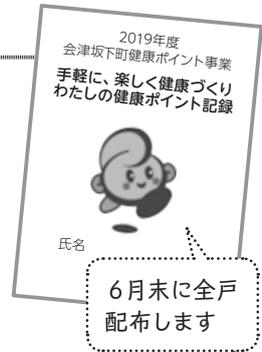
※健康づくりを行った日は4月1日までさかのぼることができます。

参加対象者：会津坂下町民で18歳以上の方（高校生を除く）

①「わたしの健康ポイント記録」（6月末に全戸配布）に記入してポイントを貯めていきます。まずは1か月間健康づくりに取り組み、記録用紙に記録をしましょう。ポイントには以下の種類があります。それぞれどんな組み合わせでもかまいません。

- A 健康づくりポイント（毎日の健康行動など）
- B 健診ポイント（がん検診・人間ドックなど）
- C 健康教室・社会参加ポイント（ボランティアなど）

くわしくはポイント記録用紙をご覧ください



②3,000ポイントに達したら、記録用紙を健康増進係へ提出してください。ふくしま健民カードを差し上げます。継続して健康づくりに取り組むとカードがランクアップしていきます。

❖ふくしま健民カードの特典❖

ふくしま健民カードを提示すると県内協力店で割引などのサービスを受けることができます。また、カードのランクごとにキャンペーンに応募することができます。

ふくしま健民カード



会津坂下町健康ポイント事業問い合わせ・ふくしま健民カード発行は下記問い合わせまで

総合健（検）診が始まります！

下記の日程で総合健診を実施します。ご自身の健康管理のため、ぜひ受診してください。

受付時間【午前 7時30分～9時30分】	
7月24日（水）	高寺地区 桜木町
7月25日（木）	八幡地区 仲町 小原
7月26日（金）	若宮地区
7月28日（日）	地区指定なし
7月29日（月）	川西地区 上町 本町 橋本
7月30日（火）	広瀬地区
7月31日（水）	金上地区 諏訪町
8月1日（木）	古坂下 緑町 茶屋町
8月2日（金）	新栄町 柳町 鉄砲町 新町 新富町
8月3日（土）	地区指定なし

場所【健康管理センター】

ご注意ください！

総合健診の全日程を「健康管理センター」で実施します

これまで、地区の体育館などを利用して総合健診を実施してきましたが、近年の猛暑により、空調設備のない体育館での健診は難しい状況となりました。受診する方の多くは、絶飲食で来場されるため、熱中症になる危険が高まります。

このため、総合健診の全日程を健康管理センターで実施することとしました。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

駐車場は、「健康管理センター駐車場」「旧営林署跡地」「町営駐車場」をご利用ください。

まちの話題

お 「興こし酒プロジェクト」 で日本酒「絆舞 令和」 仕込み

5月18日、全国47都道府県の米で造る日本酒の仕込みセミナーが開催されました。醸造を担当する蔵元の曙酒造様による新酒名発表と仕込み、酒米の田植えが行われたほか、会津農林高校の生徒による早乙女踊りも披露されました。『絆舞 令和』は10月に開催の“よい仕事おこし”フェアにてお披露目されます。

「興こし酒プロジェクト」は復興支援を目的に全国信用金庫の連携により行われており、今年で3年目を迎えました。

▶新酒名を発表する曙酒造
木孝市社長と城南信用金庫
渡辺泰志理事長



▶④早乙女踊り披露
⑤地元の子どもたちも参加しての田
植え（みずほ農場・羽林地内）



あおきまさあき 故 青木正昭さんが「旭日単光章」を受章

元町議会議長の故 青木正昭さんが、死亡叙勲「旭日単光章」を受章されました。

青木さんは、昭和59年から5期17年の長きにわたり在職し、何よりも住民目線を重視し、町の発展のためにご尽力されました。

5月20日、長男の青木正さんに勲章が伝達され、「このたびの叙勲に対し、感謝申し上げます。ありがとうございました。」と話されました。



ほりしんべい 堀新平さんが「旭日単光章」を受章

元町議会議長の堀新平さんが、高齢者叙勲「旭日単光章」を受章されました。

堀さんは、昭和59年から5期20年の長きにわたり在職し、豊富な経験と卓抜なる識見を持って町の発展のためにご尽力されました。

5月20日、本人に勲章が伝達され、「これもひとえに皆さまの長年にわたる心温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。」と話されました。



会津坂下町埋蔵文化財センターが開所

5月11日、町埋蔵文化財センターが広瀬コミュニティセンター内に開所しました。

センターには町内遺跡出土の埴輪や銅鏡など約830点の考古資料が展示されています。同施設は資料の一括収蔵や整理保存業務に使われるほか、歴史講座などの開催を予定しており、町の歴史文化継承の活動拠点として活用されます。



▲専門職員に解説を受ける開所式出席者 P15に開館詳細

幼年消防クラブ結団式

5月10日、町内の両幼稚園で幼年消防クラブの結団式が行われました。坂下南幼稚園で年長組54名、坂下東幼稚園で年長組45名がお揃いの法被に身を包み、記念のバッジを受け取りました。園児たちは「火遊びは絶対にしません!」と誓いました。



▲上)坂下南幼稚園 下)坂下東幼稚園

会津坂下町建設業組合が道路清掃

5月27日、町建設業組合により、町道南幹線（羽林交差点～中学校入口交差点）歩道・路肩の清掃作業が行われました。



この事業は、毎年町建設業組合によるボランティア作業として行われています。この日は町内11社から31名が参加しました。



▲ロードクリーナーを導入し、車道清掃を重点的に行いました。

やえお 八重尾歌謡教室様より5万円寄付

5月27日、八重尾歌謡教室会長の八重尾恵子さんが来庁し、5万円を寄付されました。これは26日に開催された「歌謡・舞踊チャリティーショー 八重尾歌謡教室18周年発表会」（中央公民館）の出席者から募った協賛金で、八重尾さんは「町の文化振興のために使ってほしい。」と述べられました。



葛尾村と地域間交流協定締結

6月7日、会津坂下町と葛尾村の地域間交流に関する協定書締結式が行われました。葛尾村は平成23年の東日本大震災の際、当町に全村避難しており、帰村の後も交流会を行うなどして地域間の交流や友好を深めてきました。



左より）古川議会議長、齋藤町長、篠木葛尾村長、杉本葛尾村議会議長

会津坂下町は葛尾村とさらに相互連携、地域間交流を深めて参ります。

田植え寄席を開催

5月30日、今年も落語家三遊亭兼好師匠をお迎えして、田植え寄席が行われました。63名の参加者の皆さんは兼好



▲兼好師匠と参加者の皆さん

師匠とともに金上地区内の田んぼで田植えを行った後、師匠の「鰻屋」「あくび指南」などの落語を堪能して、会津坂下町での一日を楽しんでいました。

田植え寄席は会津坂下町農・笑・交プロジェクト実行委員会により運営されている事業です。



齋藤町長の / スマイル☺トーク

～次代への継承～

最近、町内の3蔵元が名だたる賞を次々と受賞し、新聞紙面を賑わせています。改めて、醸造技術と品質の高さを実感しました。関係する皆さまの不断の努力に敬意を表したいと思います。

そのような中、我が町の蔵元で、47都道府県産のコメで日本酒を造る「^お興こし酒プロジェクト」の仕込み作業が行われました。今年で3回目となるプロジェクトが、風評被害の払拭に一役買ってくれるものと確信しています。

私たちが先人から受け継いだ美しい町並み、のどかな田園風景、伝統・文化などを次代へと確実に継承していくために、町民一人ひとりが生きがいを持てる持続可能なまちを皆さんとともに作り上げていきたいと思ひます。



坂下南小学校

坂下南小学校・坂下東小学校で運動会

5月25日、真夏のような暑さの中、町内の両小学校で運動会が開催されました。

児童たちは、エール交換を行った後、ダンスやリレー、騎馬戦などの演目に取り組み、思う存分に体を動かし運動会を楽しんでいた。

今年は坂下南小学校では白組、坂下東小学校では赤組が優勝しました。



坂下東小学校



ばんげのこめらっ子

相撲大好き！町のスポーツ少年団

會津ばんげ相撲ファイター★米村道場



クラブの小中学生。全員で15名が所属。



監督の胸を借りてのぶつかり稽古

左) 大堀晃司監督(後列右端)は、「相撲の楽しさや厳しさ、礼儀の大切さを教えています」と語られました。



出場者と米村大監督(後列左から3番目)



勝利の瞬間(佐藤光汰朗君・坂下南小5年)

親善相撲大会は「子どもたちの活躍の場をつくりたい」という保護者の声がかっかけて始まりました。今後も年1回開催予定です。

佐藤君は、「四股踏みなどの練習の成果を発揮できました」と晴れやかな笑みを浮かべました。

5月5日、「第1回バンビ杯 親善相撲大会」が行われ、町内の相撲クラブ「會津ばんげ相撲ファイター☆米村道場」に所属する小中学生が出場しました。

このクラブには、全国大会に出場するほどの小中学生が多く所属しており、監督2名の指導のもと、四股踏みや摺り足、ぶつかり稽古など、週4回の練習に励んでいます。

親善相撲大会には町外・県外のスポーツクラブも出場し、大変賑わいました。同クラブは3チームに分かれて団体戦に出場し、米村道場Aチーム2位、同Bチーム3位、會津ばんげ相撲ファイターは4位の成績を残しました。

子どもたちは今後の大会での優勝を目指し、さらに練習に励んでいます。子どもたちの今後の活躍に目が離せません。

【會津ばんげ相撲ファイター☆米村道場 メンバー募集!】

会津農林高校の土俵で週4回(火・木・金・日)練習。初心者・見学者も大歓迎!
會津ばんげ相撲ファイター☆米村道場保護者会 工藤みどり ☎090-3641-8494
までご連絡ください。

会津三大御田植祭の一つ
栗村稻荷神社例大祭

御田植祭

令和元年
7/6(土)・7(日)

伝統の祭礼にぜひおこしください。

※七夕書道展は坂下南
小学校体育館で開催
します。

7月7日(日)

神輿渡御 午前9時20分～11時55分 栗村稻荷神社を出発し、町内を巡行
《順路》栗村稻荷神社→町役場→台ノ宮公園→会津坂下駅前→栗村稻荷神社

栗村弾正墓前法要 午後0時45分 定林寺(施主:会津宮川土地改良区)

早乙女踊り 午後0時45分～3時
《奉納・披露場所》栗村稻荷神社→定林寺→町役場前→台ノ宮公園→道の駅あいづ
12:45 13:20 13:50 14:20 15:00
※町役場前・道の駅あいづの2箇所では、ひよっとこ踊りも披露

太鼓台牽引 午後2時～3時30分 諏訪町・新町・新富町の太鼓台が町内を巡行
《巡行経路》各町内出発場所⇄町役場前通り(町役場東分庁舎前折返し)

奉納親善相撲大会 受付:午後1時 開始:午後1時30分 諏訪神社境内 会津坂下町中央相撲場



第57回七夕書道展 6日(土) 午前9時～午後5時 / 7日(日) 午前9時～午後4時 坂下南小学校体育館内

祭礼に伴う交通規制 日時:7月7日(日) 午前9時～午後8時30分 区間:町役場前交差点～諏訪神社前交差点(町役場前通り)

その他、祭礼、イベントも目白押し!

夜宵の酔い祭り



開催日: 8月3日(土) 午後5時30分～
場 所: 町役場東駐車場
町名物の馬肉料理と酒の祭りを楽しもう!!

ばんげ夏まつり



開催日: 8月4日(日) / 場所: 役場前通り
歩行者天国・流し踊り・フィナーレに上
がる花火は圧巻

坂下秋まつり



開催日: 9月14日(土)・15日(日)
場 所: 役場前通り
町内15地区の力作の仮装山車と太鼓台が練り歩く

【問い合わせ 産業課 商工観光班 ☎83-5711 / (一社) 会津坂下町観光物産協会 ☎83-2111】

道の駅あいづ
湯川・会津坂下

魅力再発見!!

第1回 あいづ物産館 ～地元の選りすぐりの品々が集う場所～

「道の駅あいづ 湯川・会津坂下」は、平成26年10月2日にオープンした、全国で初めて2つの自治体が共同で整備した道の駅です。道の駅の中には、買い物ができる「あいづ物産館」、「農産物マーケット」、飲食ができる「農家レストラン くうべえる」などの施設があります。

「道の駅あいづ」の中央に位置する「あいづ物産館」には、会津坂下町・湯川村で作られた、醸造品、土産物、工芸品など、多くの商品が取り揃えられています。その種類はなんと1,600点以上!特に会津坂下町産の「みそ漬け」や「栗まんじゅう」の人気の高いそうです。中にはこの「道の駅あいづ」でしか買えない商品もあり、さらに季節に応じて、春は桜、夏は納涼といったテーマごとの商品が並びます。



▲今年で5周年を迎える道の駅あいづ 湯川・会津坂下



▲物産館の入り口には会津坂下町の土産物や醸造品が並び

数多くの商品がある物産館ですが、その中でもスタッフさんのイチオシは、会津坂下産のりんごを使った「あっぷるパイ」です。パイの中には白餡も練りこまれており、りんごの甘さと合わさり絶品です。昨年の秋より販売しており、現在では仕入れが追い付かないほど大人気だそうです。ご興味のある方は「道の駅あいづ」をこまめに覗いて、このイチオシの商品を探してみてくださいはいかがでしょうか?



▲大人気のあっぷるパイ

【問い合わせ 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 ☎0241-27-8853 / 産業課 商工観光班 ☎83-5711 FAX 83-5713】

図書室だより

新着本の紹介

『ラジオラジオラジオ!』



一般書
加藤千恵／著
河出書房新社

『家康に訊け』



一般書
加藤廣／著
新潮社

『光の食卓 人生を輝かせる 奇跡の[超菜 食]パワー』



一般書
木村重一、
木村紀子／著
ヒカルランド

『願いがかなう ふしぎな日記』



児童書
本田有明／著
PHP研究所

『まほうとふしぎのくに』 (チャレンジミッケ! ; 10)



絵本
ウォルター・
ウィック／作
糸井重里／訳
小学館

『だっこだっこ』 (めくって楽しい! あそびえほん)



絵本
山本和子／文
あべせつこ／絵
世界文化社

広報でお気に入りの本と“おすすめ”しませんか?

中央公民館では、広報でお気に入りの本をお薦めしていた
だけの方を募集します。詳しくはお問い合わせください。

■申込：中央公民館 問 教育課 社会文化班 ☎83-3010

おすすめ新着本



『居酒屋ぼったくり; 11』

秋川滝美／著 アルファポリス

東京の下町にある居酒屋「ぼったくり」は亡き両親から店を継いだ美人姉妹、美音と馨が切り盛りする店で、二人の心のこもった旨い酒と美味しい料理を味わいながら、客が抱える困り事などを人情派の常連たちと知恵を出し合い解決していく物語。全国の銘酒情報、簡単なつまみの作り方も満載です! 図書室に1巻から取り揃えてありますので、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか?



『14歳、明日の時間割』

鈴木るりか／著 小学館

文学界騒然の中学生作家待望の第2弾小説!
短編小説を時間割に見立てて7つの物語が展開されます。現在、青春時代真っ只中にいる方や熟年世代まで共感できる、笑える、そしてホロッと泣ける…登場人物が悩みなどを抱えながら人と人との関わりの中で何らかの希望を見つけ出していきます。装画は大人気のお笑い芸人・カラテカの矢部太郎。素敵なイラストも愉しめます。

町史編さん

調査余話 (23)

御田植踊りの系譜 (2)

先月号で「田植え踊り」には①「神社への奉納」か「民家への舞い込み」かで2系統、②「正月」か「サナブリ」かの時期の違いで2系統、③踊りが「単調」か「多様複雑」の2系統に分かれることを述べましたが、今回は中通りや浜通りの華やかな踊りに展開する前の会津の早乙女踊りの歴史的な変化について紹介します。

約二百年前の文化四年(一八〇七)に会津藩が編纂した『風俗帳』の慶徳組の正月の行事に、「早乙女 此月の内男女五六人連にて女の真似をして村々家毎にあるき、農唄をうたへ、笛太鼓を打ち踊りあるき申し候、其時米を盆ばん杯へ入れて出す」とあり、正月に、村の男子が女装して家々を踊り巡っていたと書かれています。どのような踊りであったのかは途絶えて分かりませんが、現在の慶徳町稻荷神社の御田植祭りは「民家への舞い込み」から「神社への奉納」に、時期も「正月」から「サナブリ」に、

復活した踊りは「男」から「女」に変わっています。

寛文五年(一六六五)の『風俗帳』には田植え踊りに関する記載はなく、貞享二年(一六八五)の『風俗帳』の熊倉組・塩川組(現喜多方市)、高田組(現会津美里町)・中荒井組(現会津若松市北会津町)には「正月に、太鼓を打ちながら、田歌を唄い」と書かれ、太鼓と歌の記載は見られませんが踊りはありません。

文化四年の『風俗帳』には、慶徳組のほかに五目組(現喜多方市)、下郷組(現下郷町)にも「踊りあるき」や「躍おどり舞ふ」とあることから、
1. 貞享年間には、小正月に、女装した一団が田植え歌を唄いながら豊作を祈り回っていたのが、
2. 文化年間に、歌と囃子に踊りが付いた、ことが分かります。



梁取の早乙女踊り(只見町)

問い合わせ

町史編さん室 ☎83-3010